

「早稲田大学日本語教育学会 2018 年春季大会」

「実践エキスポ」発表募集要項

「実践エキスポ」とは、日頃の日本語教育実践を持ち寄り、相互に意見交流する「見本市」のようなものです。発表の要件は以下の通りです。この機会にぜひ、ふるってご応募ください。

1. 発表の要件

- ・完了した実践でも、途中の実践でも可能です。
- ・萌芽的な実践研究や実験的な取り組みなど、意欲的な実践を期待します。
- ・発表申込用紙には、「何を目指して」「何をしたのか」「その過程、あるいは結果をどう考えるのか」「今後の課題や期待すること」、「セールスポイント」を明記してください。

*「セールスポイント」は、発表題目と共に学会の予稿集に掲載されます。

なお、応募者全員に発表の機会を提供するため、発表申込みの事前の「査読」は行いません。

2. 開催日時・場所

- ・日時：2018年3月17日(土)
- ・場所：早稲田大学早稲田キャンパス

3. 発表応募資格

早稲田大学日本語教育学会会員（応募時入会可、学会ホームページの「入会案内」(<http://gsjal.jp/wnkg/invitation.html>)をご参照ください。

4. 発表形態

- ・口頭発表の形式はとらず、ポスター形式、実物提示など、参加者との対話的な交流を重視した発表形式とします。
- ・パソコンの使用は可能ですが、プロジェクターは使用できません。
- ・発表時間は、60分間です。

5. 応募の締切日

2018年1月10日(水) 23:59まで *時間厳守とさせていただきます。

6. 応募方法

応募者は、別添の「実践エキスポ」発表申込用紙にご記入の上、wnkg-jimukyoku@list.waseda.jp まで、メールに添付してお送りください。その際のメールの件名とファイル名は、「実践エキスポ発表応募（お名前）」で、お願いいたします。

7. 問い合わせ先

募集要項及び応募書類は学会ホームページ(<https://gsjal.jp/wnkg/>)でもダウンロードできます。「実践エキスポ」発表申込に関するご質問等は、学会事務局(wnkg-jimukyoku@list.waseda.jp)まで、お尋ねください。皆様の積極的なご応募をお待ちいたしております。